

# いしかり「防火」通信

石狩市では、昨年 15 件の火災が発生しました。出火原因は下記のように様々ですが、**人為的なミス**による出火が多く見受けられます。

火災による損害額（以下、「損害額」と記載）については約 2 億 7,600 万円となっています。

火災原因と損害額について詳しく見ていきましょう。



## 令和 5 年 石狩市で発生した火災の**原因**（確定値）

出火原因 順位	出火原因	件数	出火原因 順位	出火原因	件数
1	たばこ	2	3	焼却炉	1
1	取灰	2	—	その他	2
3	火遊び	1	—	不明	4
3	溶接機・切断機	1	—		
3	ストーブ	1	—		
3	こんろ	1	—		

昨年出火原因の順位は上記のとおりとなっています。

【たばこ】や【こんろ】、【溶接機・切断機】による火災は毎年発生しており、ほんの少しの対策をしていれば防げていたのに...という事例が非常に多いです。

また、石狩市ではここ数年、【放火】による火災は少ないものの、全国的に見ると多く発生しています。車庫や物置は鍵を閉め、ごみは収集日の朝に出しましょう！

### ～出火原因から見る火災の特徴と対策～

**出火原因は様々ですが、共通しているのは「大丈夫だろう」「つい、うっかり」などの誤った認識や人為的なミスが多く見受けられるということです。たばこの火や、火の粉などの小さな火源であっても建物を燃やし尽くすほどの火災に発展することがあります。今一度、自分の行動を振り返り、大切な命や財産を火災から守りましょう！**

## 令和5年 石狩市で発生した火災の損害額（確定値）

① 建物	43,704,000円
② 収容物	188,439,000円
③ 車両	220,000円
④ その他	44,110,000円
合計	276,473,000円

- ① 建物 : 家や倉庫などの建築物
  - ② 収容物 : テレビやソファなどの家財や工場にある機械など
  - ③ 車両 : 車やバイクなど
  - ④ その他 : 農作物など
- ※左記の金額は耐用年数や劣化状況などを踏まえて特殊な計算式で算出しています。



写真：昨年発生した火災現場の一部

昨年、石狩市で発生した火災による損害額の合計は約**2億7,600万円**でした。ですが火災は私達の財産だけでなく、大切な命まで奪うこともあります。

ほんの少し注意することで火災の発生を防ぐことが出来るのです。

一人ひとりが注意して火災「0」を目指しましょう。



## 春に多い火災の特徴と火災事例

今年は暖冬により積雪が少なく春の訪れを感じるのが例年より早いですね。火気を使用する機会の多い冬に次いで火災発生件数が多いのは春です。春は着火しやすい【**空気の乾燥**】と、火災が広がりやすい【**強風**】という2つの悪条件が揃ってしまうという火災防止の観点から見ると危険な季節でもあります。それでは、どのようなことに気をつければよいのでしょうか？  
実際の火災事例から考えてみましょう。

### 事例① たばこのポイ捨てにより燃え広がった

山菜取りのために入山した者がたばこを投げ捨て、周囲の枯草に着火し延焼した。この火災で山林を60,000㎡焼損した。これはテニスコート230面と同じ面積である。また、この日は『乾燥注意報』が発令されていた。



## 事例② 火入れにより燃え広がった

農家の方が畑の中でアスパラ殻を燃やし始めたが目を離してしまい、周囲の枯草に延焼した。この火災で約 1,460 m<sup>2</sup>を焼損した。火災当日は、北西の風が強く吹き、燃え広がる先には住宅が立ち並び、延焼危険が高かった。



## 火災を発生させない対策は、、、

- 携帯灰皿を持ち歩き、たばこのポイ捨てはしない。
- 火入れ等の火気使用時には目を離さない。
- 風が強い時、乾燥注意報が発令されているときは屋外で火を使用しない。

# 春の全道火災予防運動を実施します！

4月20日～4月30日まで春の全道火災予防運動を実施します！

期間中は消防車両による巡回広報パトロール等の火災予防広報を行います。

この機会に、火災のみならず、近年増加する自然災害などの知識や避難の仕方などをご家族で話し合ってみてください！



発行：石狩消防署警防課防火推進担当  
〒061-3211 石狩市花川北1条1丁目2番地3  
Tel 0133-74-7165  
Fax 0133-74-9814



ホームページ



X